

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

1. 持続可能な環境保護の実践促進
2. 社会的責任と地域社会への貢献
3. 経済的持続可能性の追求
4. ガバナンスと倫理
5. 持続可能な開発目標(SDGs)の具体的なターゲットへの貢献

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	エコフレンドリーな技術の導入: ドローンやリモートセンシング技術を活用し、環境への影響を最小限に抑えた測量方法を採用します。	【環境への影響を最小限に抑えた測量方法を採用する。】 2023年未導入 2026年導入済
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	地域社会との協力: 地域社会のニーズに応えるため、プロジェクト計画段階から地元住民や団体と協力します。	【地元住民と協力プロジェクト数およびコミュニティ活動への参加数】 2023年2件 2026年12件
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	持続可能な都市開発(SDGs11): インフラ整備や都市計画において持続可能な開発の視点を取り入れます。	【持続可能なインフラや都市計画プロジェクト数および市民生活の質向上に寄与する測量データ提供件数】 2023年4件 2026年12件

<パートナーシップ>

- ・海や山の清掃プロジェクトの計画と実施の協力による、定期的なモニタリングとデータ収集。
・測量技術に関する教育プログラムの提供による、地元の若者のスキル向上と雇用機会の創出。
・公共インフラプロジェクトや都市計画の策定に関わるデータ提供による持続可能な都市開発(SDGs11)の支援。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。